

第36回 理事会議事録

一般社団法人日本ねじ工業協会

開催日時：2022年3月17日（木）13：00～14：45

開催方法：Web 会議（Zoom）

現在の理事数 10 名

出席した理事数 10 名

現在の監事数 2 名

出席した監事数 2 名

（順不同、敬称略）

○理事出席（10 名）

代表理事（会 長）	椿 省 一 郎	株式会社互省製作所
理 事（副会長）	佐 藤 義 則	株式会社サトーラシ
”（副会長）	長谷川 裕 恭	株式会社メイドー
”（副会長）	後 藤 晴 雄	株式会社朝日押捻子製作所
”（副会長）	高 須 俊 行	富士セイラ株式会社
”（副会長）	望 月 紀 人	クラウン精密工業株式会社
”（副会長）	檜 本 隆 之	株式会社三和鋳螺製作所
”（副会長）	嶋 田 守	株式会社フセラシ
”	北 井 敬 人	ケーエム精工株式会社
業務執行理事（副会長）	藤 田 守 彦	藤田螺子工業株式会社

○監事出席（2 名）

監 事	山 口 誠 一	株式会社山口ナット
監 事	池 田 裕 之	池田金属株式会社

○理事欠席（0 名）

○監事欠席（0 名）

○議 題

1. 新会長方針・次年度組織・役員候補案について
2. 60 周年記念事業について
3. 4 月～6 月会費の取り扱いについて
4. ねじ商工連盟総会開催の件について
5. その他
6. 報告事項

○議 事

藤田業務執行理事から定数を確認し、10 名の理事本人が Web 会議に参加しているので理事会が有効に成立している旨を報告し、その後、会長より 3 月 16 日未明に起きた東北の地震に関する会員へのお見舞いなど開会の挨拶があった。

その後、会長が議長となり議事に入った。

議題1 新会長方針・次年度組織・役員候補案について

議長より、前回 臨時理事会で決議したとおり、次年度の組織・役員候補案を検討する代表3名（樫会長、次期会長候補として選任された佐藤副会長、藤田副会長）による協議を行って、その検討結果案は既に役員の皆様宛てに事前に提示した旨確認があった。引き続き、佐藤次期会長候補より、その検討結果案に基づいて、新会長方針・次年度組織・役員候補案について説明があり、この体制で一年間協会改革を進めていきたいとの決意を込めた発表があった。

議長より、新会長方針・次年度組織・役員候補案について、議場に諮り、全会一致で承認された。

これにより、同理事候補案について第10回社員総会に上程し、その後に開催する互選の理事会で同会長、副会長、支部長等の組織案を審議いただくことになった。

議題2 60周年記念事業について

藤田副会長・60周年記念事業実行委員長より、共有資料に基づき、協会創立60周年記念事業である記念式典・講演会・祝賀会は諸般の事情により開催しない旨説明があった。その他記念事業については、60周年記念表彰については、第10回社員総会で発表すると共に、記念誌については予定どおり発行したい旨説明があった。

続いて、式典中止に伴うホテルキャンセル料については、ホテルの焼菓子セットをお土産（1個梱包12,000円）として全会員宛てに配布することで、そのお土産代をキャンセル料と相殺するようホテル側と折衝した旨説明があった。

議長より、60周年記念事業について上記のとおり、議場に諮り、全会一致で承認された。

議題3 4月～6月会費の取り扱いについて

議題2に引続き、議長より4月理事会でご審議いただく、総会上程議案の一つ、2022年度事業予算案について、本年度同様、会費3ヶ月分（2022年4月度分、5月度分、6月度分）の会費を免除（会費を徴収しない）したい旨提案があった。

議長より、3ヶ月の会費免除について、議場に諮り、全会一致で承認された。これにより、2022年度事業予算案の収入については、会費3ヶ月分の減収で第10回社員総会に上程することとなった。

議題4 ねじ商工連盟総会開催の件について

藤田業務執行理事より、ねじ商工連盟総会については2年間中止となっており、2022年度は、工側として商側に開催するよう要望したい旨提案があった。

議長より、ねじ商工連盟総会について、8月（予定）開催を商側に要望する件について議場に諮り、全会一致で承認された。

議題5 その他

・第10回社員総会について

議長より、第10回社員総会は、5月19日（木）（於：機械振興会館）に、委任状形式で実施したい旨提案があった。

議長より、本件について、議場に諮り全会一致で承認された。

・中部支部事務所登記

事務局より、中部支部事務所登記の削除の件については、登記手続きの関係上、登記削除日を理事会で決議する必要があることから、2022年3月31日をもって削除したい旨説明があった。

議長より、本件について、議場に諮り全会一致で承認された。また、手続き上、中部支部事務所登記の削除について理事会決議を明確にするため、登記用に別途議事録を作成する旨説明があった。

○報告事項

- ・藤田業務執行理事より、共有画面に基づき、椿会長と共に、経済産業省へ「鉄鋼材料の高騰」「インドネシアの輸入制限」の対応について陳情してきた旨報告があり、鉄鋼材料の高騰問題については、その結果、会員に対するアンケート調査を実施することとなった旨説明があった。
- ・事務局より、ねじ商工連盟によるねじの日記念事業「ねじの日クリアファイル」頒布案内を会員宛てに郵送及びメールする旨報告があった。
- ・事務局より、現在、（一社）日本ねじ研究協会 人材育成委員会で検討を進める「ねじ大学校」の講義で使用することを目的に、協会検定のテキスト「ねじ製造技能検定ハンドブック」の利用許可申請が同委員会より提出されて来ているので、利用許諾する旨報告があった。
- ・事務局より、次回4月理事会は、4月26日（火）13:30よりWeb会議で実施する旨確認した。

以上で議事の全てを終了し、14:45に閉会した。

以上の議決を明確にするため本議事録を作成し、議長及び議事録署名人がこれに押印する。

2022 年 3 月 17 日

一般社団法人日本ねじ工業協会

会 長 椿 省 一 郎



議事録署名人 藤 田 守 彦



議事録署名人 山 口 誠 一



議事録署名人 池 田 裕 之

